

三菱自動車、FPTジャパンホールディングス株式会社とソフトウェア・デジタル領域における協業検討に向け基本合意書を締結

三菱自動車工業株式会社（以下「三菱自動車」）は13日、ベトナム社会主義共和国最大級のICT企業であるFPTコーポレーション傘下の「FPTジャパンホールディングス株式会社」と、将来的な合併会社設立を見据えたソフトウェア・デジタル領域における協業検討を開始するための基本合意書（Memorandum of Understanding、以下、MOU）を締結しました。



FPTコーポレーション： 創業者 兼 取締役会長 チュオン・ザー・ビン氏（左）
三菱自動車工業： 代表執行役 CEO 加藤隆雄（右）

自動車産業では、CASEやAI、SDV（ソフトウェア・ディファインド・ビークル）をはじめとする技術革新が進んでおり、ソフトウェアおよびデジタル技術の重要性が高まっています。こうした環境変化に対応し、中長期的な競争力を強化することを目的に、本協業の検討を進めます。

両社は今後、本MOUに基づき協業の具体的な対象領域やビジネス・スキームを検討してまいります。

FPTコーポレーション 創業者 兼 取締役会長のチュオン・ザー・ビン氏は、次のように述べています。

「日本は現在、AI、量子コンピューティング、再生医療、海洋ロボティクスといった先端技術を原動力とする新たな国づくりというビジョンに向けて歩み始めています。日本の長期的なパートナーとして、FPTはこの変革に日本の主要企業の皆さまとともに貢献していく所存です。今回の三菱自動車工業との協業は、その方向性における意義ある一歩です。両社の連携を通じて、AIおよびデータを活用したトランスフォーメーションを加速し、自動車産業全体にイノベーションをもたらすことを目指してまいります」

三菱自動車工業株式会社 取締役 代表執行役 CEO の加藤隆雄は、次のように述べています。

「当社が培ってきたモビリティ領域の知見と、FPTグループのIT・ソフトウェア分野における高い技術力・豊富な人材基盤を掛け合わせ、互いの将来の成長へと発展させていきたいと考えています」

F P T ジャパンホールディングスについて

ウェブサイト：<https://fptsoftware.jp>

F P T ジャパンホールディングスは、ベトナムの ICT リーディングカンパニーである F P T グループで、海外に特化し IT 事業を担う F P T ソフトウェアの日本法人です。ベトナムと日本両国の文化・経済・知識の交流の懸け橋となり、先進技術を活用したサービスやソリューションを通じて日本のお客様に最大限の価値を届けることを目的に、2005 年に設立されました。現在では、RPA、ブロックチェーン、AI、クラウド、ERP、ビッグデータ分析など多様なサービスをエンドツーエンドで展開し、お客様のデジタル変革 (DX) の実現を支援しています。

F P T コーポレーションについて

ウェブサイト：<https://fpt.com>

F P T コーポレーションは、ベトナムに本社を置く世界トップクラスのテクノロジー/IT サービス・プロバイダーです。30 以上の国と地域で事業を展開し、30 年以上にわたり、世界中の人々、企業および組織に対して、実用的で付加価値の高いソリューションを提供してきました。戦略的なテクノロジーの高度化へ注力し、業界横断でイノベーションを推進しています。F P T は AI ファースト企業として、世界の企業向けに高品質な AI 活用ソリューションを提供し、テクノロジー企業として存在感を示しています。2025 年には、売上高 26.6 億 US ドルを記録し、従業員は 54,000 人を超えました。

三菱自動車について

三菱自動車は、ラリー活動で培った四輪制御技術と、長年にわたり蓄積してきた電動車開発の知見を有する自動車メーカーです。ルノー・日産アライアンスの一員として、日本およびアセアン諸国に生産拠点を持ち、グローバルで約 28,000 名の従業員が働いています。プラグインハイブリッド EV の『アウトランダーPHEV』、ピックアップトラック『トライトン』、軽自動車『デリカミニ』など、あらゆる路面状況や使用環境に対応可能な商品ラインアップを通じて、お客様の冒険心を喚起し、心豊かなモビリティライフを提供することを目指しています。三菱自動車は、鍛え上げた四輪制御技術や電動化技術を活かした「三菱自動車らしい」個性的な商品を創出すべく、技術をさらに磨き上げ、真摯にクルマづくりに向き合い、引き続きお客様にワクワクするようなモビリティライフをお届けしてまいります。詳細については、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-motors.com/jp/company/information/index.html>

以 上